

公表:2022年 3月

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	5	2	・空き教室を使用し、多人数にならないよう2クラスに分かれて療育を行っております。 ・行事や時期により教室を変更しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	5	3	・必要に応じて1対1で対応できるよう、職員間で調整しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	3	3	・絵カード使って1日のスケジュールを示すことや、時計に目印をつけて遊びや活動の時間を視覚的に伝えるように心がけています。 ・パーテーション等を使用しながら、環境設定を行っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	5	0	・掃除や整理整頓のほか、新型コロナウイルス感染予防のため、常に消毒や換気を行っております。 ・使用した玩具や室内遊具の消毒も行っています。 ・室内活動と戸外活動を組み合わせることで子どもたちが楽しく学べるように工夫しています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	1	0	・日々、職員ミーティングで活動の目標と振り返りをし、情報の共有を図っています。 ・振り返りでは改善すべき点を提案し、職員間で考えることが出来るようにしています。 ・業務改善の一環として、3月から週案の振り返りはじめ良いと感じました。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	1	・ご家族からいただいた評価やご意見を全職員で確認し、話し合うことで業務改善につながるようにしています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	0	0	ご家族向け評価表や自己評価を実施させていただき、ホームページで公開しています。運営のあり方や支援の方法の見直しなど、業務の改善につなげています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	5	2	会計監査につきましては法人と合わせて外部の監査を受けています。第三者評価の実施については今後の検討事項とさせていただきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	0	・部署内研修(毎月)や、公開研修を行い、資質の向上に努めています。 ・外部研修(県や市の主催、全国児童発達支援協議会、各学会等)にも積極的に参加しています。今年度は感染防止の観点からzoomでの参加となりました。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	0	0	ご家族の利用希望を確認し、関係機関からの情報を収集し他職種によるアセスメント、カンファレンスを実施することで、課題を検討し計画書の作成を行っています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	6	0	ガイドラインの項目に準じたアセスメントシートを活用しています。また、PVT-RやKABC II、SS法、構音検査等も実施しています。また、今年度から新たに感覚プロファイルも活用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	2	0	ガイドラインに示されている「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」を取り入れ、今必要だと思われる具体的な支援内容で進むことができるよう努めています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	1	0	・支援計画を意識した関わりを心掛けています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1	0	受け入れ時に園の担当教諭からの申し送りがあり、情報共有を行っています。また、保育所等訪問支援も活用しながら相互理解を図っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	1	0	季節や天候などを考慮し活動を考えています。活動の中でも、課題を変えて取り組む事で、より遊びこむなど、子ども達の自発性を大切にしながら取り組んでいます。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	10	1	0	・子どもたち一人ひとりの特性を把握し、集団活動を通して遊びから学ぶことをもとに計画書を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	1	0	活動前にミーティング（朝・昼）を行い、利用人数、活動内容、担当、連絡事項などの確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2	2	その日の気付きや反省等を報告し話合っています。当日できない時は、必ず翌朝行い、すぐに業務に生かせるようにしています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	0	0	・ケース記録、日誌を毎日記入し、1日の活動の振り返りをしています。支援内容を振り返り、今の子どもの発達に適切かどうかを全員で確認しています。 ・ケース記録は電子カルテに記入し保管しています。記録は必ず管理者・児童発達支援管理責任者等が確認し、支援内容を検証しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11	0	0	半年ごとに関係職員が参加してモニタリングやカンファレンスを行い、子どもの成長に合わせて計画の検討、見直しを行っています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11	0	0	責任者やリーダー、直接子どもと関わっている職員が参画しています。
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	3	0	関係機関同士の会議等を活用して、連携し、支援の向上に努めています。	

関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	7	4	0	・必要に応じて医療機関から計画書を頂き、情報の共有と支援の向上に努めています。 ・訪問看護、PT、OTと連携を図り、情報共有しています。 ・幼稚園、保育園、学童クラブが隣接しているため、様々な交流の中で学び得ることが出来るよう支援を行っています。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	6	5	0	主治医、医療施設などの連絡先はあらかじめ確認しており、連絡体制は整っています。医療的ケアについては、主治医より指示書を頂き、看護師が実施しています。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0	0	・幼稚園の担当教諭からの申し送りや、保育所等訪問支援も活用しながら相互理解を図っています。 ・移行先の先生と担当者会議を通じて情報共有を実施しています。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	1	0	担当者会議などで各学校に行き情報共有を図っています。また、保育所等訪問支援により、さらに踏み込んだ連携に努めています。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	2	毎年、公開研修を実施しています。また、自立支援協議会の子どもグループ活動を通して、関係機関で研修を開催し、連携や知識の向上に努めています。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、活動する機会があるか	11	0	0	・学園内に幼稚園、保育園等が隣接されており、活動、遊び、行事など一緒に過ごす機会が多くあります。
	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	3	1	自立支援協議会や発達支援システム実務者会議等に適宜、参加しています。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、持ち回り会議に参加しました。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	0	・面談や日々のシャロームノート、送迎時に保護者様に子どもの様子を伝え、共に分かち合う機会を設けています。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	7	3	・親子通園を実施しています。また、子育ての悩みごとや家族に関する様々な相談についてお話を伺い、家族にとっても安心基地となれるよう努めています。
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	1	0	・契約時に面談を行い、説明をしています。
	㉚	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	11	0	0	計画書を作成し、面談(年2回全員対象)にて説明をして同意を得ています。また、一部コピーをしてお渡ししています。
	㉛	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	0	・相談があった際には、迅速に対応しています。電話での対応もしています。 ・プライバシーに配慮し、必要に応じて相談室等で相談に応じています。 ・悩み事を話して下さるご家族に寄り添った助言と支援が行えるよう努めていきます。

保護者への説明責任等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	5	・親子通園の場や、ケアラズカフェ(月に2回、父母の会と共催)の場を設け、必要に応じて保護者同士が交流できるよう心掛けています。
	㉑	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1	0	・引き続き、適切な対応ができるよう努めてまいります。
	㉒	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	0	シャロームだよりを発行し、活動の様子を写真やコメントを載せています。
	㉓	個人情報の取扱いに十分注意しているか	11	0	0	電子記録による情報漏洩防止(情報漏洩の保険加入済)や、鍵のかかる棚での保管を徹底し、不要になった名前記載書類はシュレッダーにかけるなど細心の注意を心掛けています。
	㉔	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1	0	ご家族とは送迎時や、電話、面談等で、その都度対応させていただいています。
	㉕	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	4	新型コロナ感染予防のため、今年度は実施しておりません。
非常時等の対応	㉖	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	3	0	・緊急連絡先の保管や、看護師による感染予防の研修を行っています。感染症対応マニュアルは、全職員が手順を学び、実演しました。 ・月1回の避難訓練を行っています。
	㉗	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	0	0	定期的に避難訓練を行い、避難経路や避難方法を確認しています。火災・地震・大雨等の災害を想定し、訓練を実施しています。
	㉘	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11	0	0	・契約時や受け入れ時、緊急連絡カードや連絡ノート等にて、事前に服薬や発作等の情報を確認し、職員間で共有しています。 ・服薬変更があった際には保護者と連絡を取り合っています。
	㉙	食物アレルギーのある子どもについて、指示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	10	0	0	医師の指示に基づく指示書を提出してもらい、対応しています。また、給食(アレルギー対応食あり)やおやつを提供する際も、事前に看護師が確認をしてダブルチェックをしています。
	㉚	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	4	1	ヒヤリハットやインシデント等があった場合には、当日中に安全策の話し合いを実施しています。報告書はファイリングし保管をして振り替えることが出来るようにしています。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	虐待防止・権利擁護研修に参加した職員が事業所内職員に伝達研修を行っています。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	2	1	支援や関わり方を常に検討し、どのような場面でも、身体拘束をしないよう努めています。

◎ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。